

組織名	上安居地区農地保全会
-----	-------------------



対象農用地		農 業 用 施 設				■ 農地維持
[農地維持]	25 ha	開水路	パイプライン	農 道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
[資源向上]	25 ha	3.4 km	4.3 km	5.2 km	2 箇所	■ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	36 名	活動開始年度	平成 29 年度	活動	6 年目	
農業者以外の構成団体	上安居子供会、上安居自治会					
地域の概略	<p>本地域は、笠間市の南東部に位置し、県営補助整備事業によって整備された水田地帯です。 この事業を始める以前からも2つの水利組合が農業用施設を管理してきました。</p>					

◆令和4年度 上半期の活動報告◆



【時期】6月
 【内容】水路、農道、ため池、農業用施設の補修計画を立てた。また、農業者との意見交換会を実施した。



【時期】5月・6月・7月・8月
 【内容】活動計画に基づき大型草刈機・刈払機による農道・水路・法面等の除草を各月行っている。



【時期】7月
 【内容】刈払機による除草作業前に、「機械の安全使用に関する研修」を実施した。



【時期】7月
 【内容】ため池・水路等の水質モニタリング(水質検査)実施。



【時期】年間を通しての維持管理
 【内容】景観形成と雑草対策として、ケイトウ・マリーゴールド等の植栽を行っている。地域住民(将来を担う子供たち)にも好評なので、今後も面積の拡張を図り保全活動をアピールしていきたい。

◆活動において工夫していること◆

- (1) 工事を直営施工することで、外注費を節約している。
- (2) 多くの方に活動に興味をもってもらえるように、看板を設置し活動の啓発を図っている。
- (3) 子ども会と協力して生き物調査を実施している。(コロナ禍により中止)

◆令和4年度 下半期のスケジュール◆

10月	農用地・水路・路肩・法面草刈り
12月	泥上げ
1月	芝焼き 農業者による検討会
3月	農地保全会役員会 上安居地区農地保全会総会

◆今後の展望◆

農業従事者の高齢化により、耕作放棄地が増えつつある昨今、次代を担う後継者の育成は喫緊の課題と捉えており、魅力のある農業、やりがいのある農業、農地の有効活用についても、集落全体で話し合えるような体制を整えたい。